

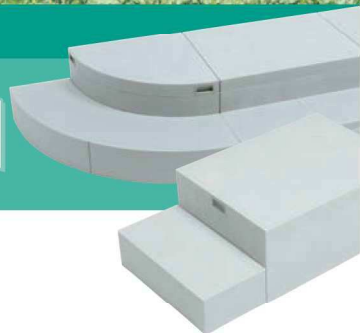
ハウステップ シリーズ



収納・段差解消・シロアリ対策に対応できる多機能ステップ！

ハウステップシリーズ

P.088



POINT
1

お庭の段差解消に加え、大容量の収納スペースに。

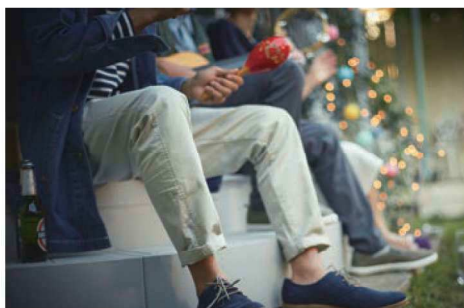
簡単な設置でお庭への段差を解消。大容量の収納スペースでお庭もすっきり片付きます。



POINT
2

独自素材採用でお手入れ簡単、しかも耐久性抜群。

泥や汚れが付着しても水洗いが可能。100kgの荷重が加わってもたわみは僅か3mm以下。ひび割れの心配もありません。



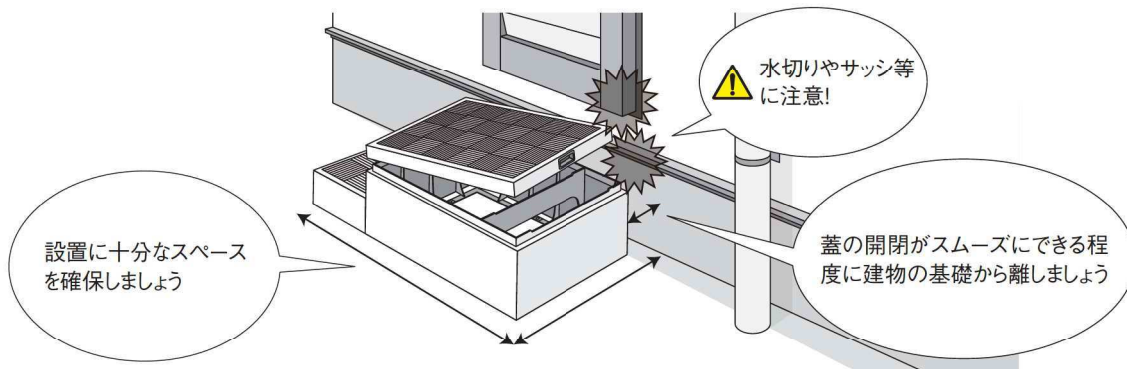
ハウスステップRタイプ・ハウスステップ

⚠️ 取り扱いと注意事項

- ◎危険物・石油系溶剤など危険物は入れないでください。爆発、火災などの原因となります。
- ◎お子様に遊ばせないでください。蓋でケガをしたり、閉じ込められる可能性があり、事故の原因となります。
- ◎本体または収納庫の中に入らないでください。本体や収納庫が破損してケガをしたり、外に出られなくなる恐れがあります。
- ◎ハウスステップは地面に固定する事をお勧めします。蓋の開閉の際、本体が浮き上がる恐れがあります。
- ◎ご使用後は、蓋は確実に閉めてください。
- ◎蓋を閉める際、指を挟まないように注意してください。また、確実に閉まっていないと蓋につまずいたり、開口部に転落して、ケガをする恐れがあります。
- ◎外した蓋は、静かに置いてください。蓋が倒れたり、蓋を踏んだ場合、蓋や本体が破損したり、ケガをする恐れがあります。
- ◎ハウスステップを2段以上積み上げないでください。転倒の恐れがあります。
- ◎先端の尖った履物でハウスステップの上に乗る場合は、十分注意してください。
- ◎雨等にてハウスステップが濡れている場合は滑りやすいので、注意してください。
- ◎台風等の暴風時、蓋が浮き上がる恐れがあります。暴風時は予め蓋を外しておく等の暴風対策を採られることをお勧めします。
- ◎転落防止のため、手すり等の設置をお勧めします。
- ◎生野菜・くだものなど腐りやすいものや、カビが発生しやすいものは入れないでください。
- ◎プラシ・クレンザー、及びシンナー等の溶剤は使用しないでください。
- ◎表面の汚れは、柔らかい布やスポンジを水で湿らせ、中性洗剤をつけて拭いてください。

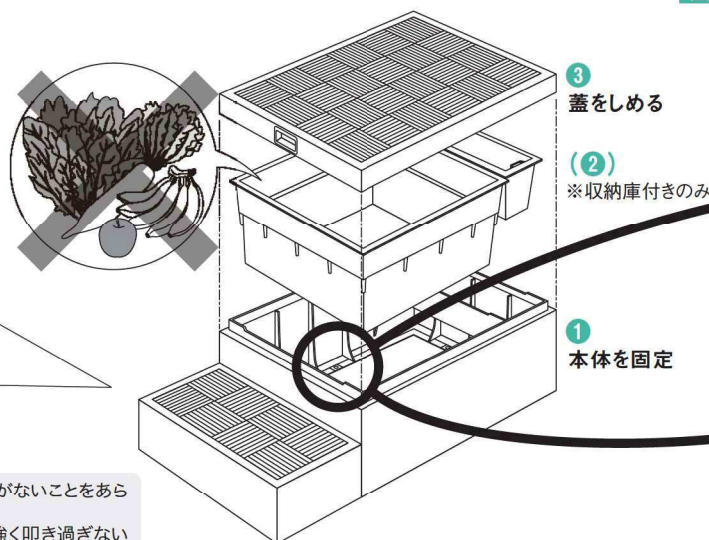
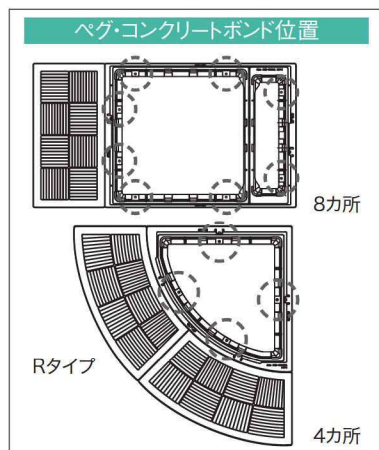
施工手順

1 設置場所の確認

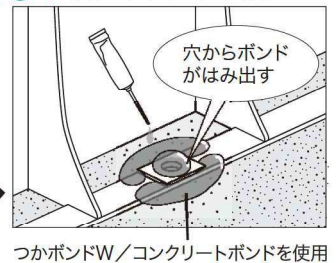


2 設置

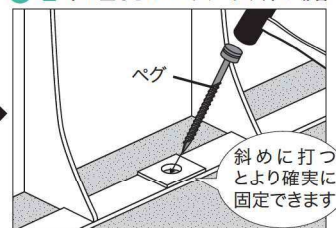
本体の転倒防止および蓋開閉時の本体の浮き上がり防止のため、本体は地面と固定してください。



固定方法 1-1 下がコンクリートの場合



1-2 下が土などのコンクリート以外の場合



⚠️ 注意

ペグ打ち込み部の下部に配管等がないことをあらかじめ確認してください。また、ペグを打ち込む際、ペグを強く叩き過ぎないように注意してください。